

支部協だより ちやーがんどじゅう

第217号

発行所
NTT労組退職者の会
沖縄県支部協議会
沖縄県浦添市城間4-35-1
NTT城間ビル7F
TEL.098-870-7101
FAX.098-875-7450
責任者
会長 渡嘉敷 直久

「パークゴルフ大会」 悪天候のため中止 しました

4月20日(木)に予定して
ました「パークゴルフ大会」
については、残念ながら悪天
候のため、中止いたしました。
なお、幹事会にて再度、調整
してご案内いたします。

2023年共済研修会

2023年退職者の会共済
研修会が4月23日、24日開催
されました。

組合員(会員)から、共済契
約内容、共済金請求関連等の
問合せを日常業務として対応
している各支部協より問合せ
も多種多様で対応も様々であ
るが、組合員(会員)や家族に寄
り添うことが最も大切です。

5月24日〜7月28日まで加
入促進機関として、「ご契約内
容確認シート」が届きます。
届きましたら必ずご開封の上
ご契約内容のご確認をお願い

沖退連「パークゴルフ大会」の開催について

ゴールデンウィークを迎え、会員の皆さんの活動も増えていくなか、いかがお過ごしでしょうか。沖退連は各組織の団結と交流を深める目的で「パークゴルフ大会」を開催します。皆様のご参加を是非お願いいたします。

記

- 1.日時 2023年6月7日(水)
集合:9時30分 スタート:10時
- 2.場所 ユンタンザパークゴルフ場
(読谷村字座喜味2901番地の1)
TEL.098-958-5566)
- 3.参加人員 NTT労組退職者の会から
先着20人程度とします。
- 4.参加費 無料(昼食は弁当を準備します)
- 5.申込み締切り 5月26日(金)15時まで NTT労組退職者の会
TEL.098-870-7101
FAX.098-874-7450
- 6.プレー方式 1ラウンド 18ホール(ハンディー無し)
- 7.その他 マスク着用は個々の判断にお任せします



「備えあれば憂いなし」と、
いざという時に備え、事が起
きます。
こつた時でも心配することが
ないように常日頃より準備を
しておく事が大切です。

宮古地区協議会総会 に出席して

3月14日(火)宮古地区協
定期総会の案内を受け20年振
りの宮古島訪問です。



第1部はグラウンドゴルフ大
会、下地営業所長や下里会長
の挨拶の後、ブレイ開始。宮
古地区協は毎月定例会を実施
していて、ホールインワンが
続出。大変レベルの高い大会
でした。
第2部の総会は、奥平功さ
ん司会で開催、下里会長挨拶
の後、支部協を代表して挨拶
と祝金を贈呈しました。
議案書に基づき決算報告、
次年度予算(案)等の提案を
受け、質疑応答では種々議論
が交わされ、全会一致で承認
されました。新役員体制で新
たなスタートとなりました



引き続き、
グラウンドゴル
フ大会の表
彰式・懇親
会が行われ、
長崎輝義さ
んから差入
もあり、和
気あいあい
と懇親を深める事が出来ました。

只一つ、残念なことは女性
会員の皆さんにお会い出来な
かったことです。今回は多く
の会員の皆さんと懇親を深め
ていきたいです。

新役員紹介
会 長:下里茂博
副会長:奥平功
事務局長:宮国正彦
渡嘉敷真雄(幹事)



トウシビー祝い

癸卯(みずのと) ③

73歳トウシビーコメント

新里 盛孝

還暦から古希までの10年が
あっという間に時は過ぎた。
まさに光陰矢の如し職場で出
会った全ての人に感謝申し上

げます。4年ほど前から「脳ト
レ」になるかと思ひ、時々琉球
新報の「声」の欄に投稿してい
ます。50件を目標に始め当初
の目標をクリアし、これまで
掲載件数61件を数えました。
緑のなかつた本屋に新しい発
見を求めて足を運んでいま
す。今年の干支は「うさぎ」で
家内安全、飛躍、向上の年。
もうすぐ後期高齢者。今年1
年穏やかな日々であることを
願う。今だ先が見えないコロ
ナ、一日も早い収束を待つ。
祝金は本代に使わせて頂きま
す。有難うございました。

城田 富夫
有難うございます。皆様にと
つて素晴らしい年になるよ
うお祈りします。

室 吉光
役員・事務方の皆様退職者
の為に日夜奮闘頂き有難うご
ざいます。これからも頑張り
ましょう

仲里 朝枝
今回お祝いのお金が頂ける
というので思い出になる品を
購入したいと考えています。
これからの益々若返り、元氣
に楽しく過ごしてまいります。
有難うございます。

仲村 専次
コロナ禍で子や孫と過ごす
時間が少なくなり、妻と二人
でドライブを兼ねて週1回の
ペースで本島南部及び中部地
域に旬の野菜を求めて無人売
店巡りを楽しんでます。健
康に気を付けて安全運転第一
で今年も山原まで遠征出来れ
ばと思います。トウシビーの
お祝金有難うございます。

「生き生き通信」

まだまだ現役

50年ぶりに世持節「炸裂」!!
復帰前後を語る

世持二巖さん

(80歳)

(よもち・じげん)



某居酒屋にて

「世持二巖」いかめしい名前だが本名である。沖縄工業高校電気科出身であるが、若いころから分筆を趣味として小説を書いている。「それなりの成果は上げている」と本人は言い、琉球新報短編小説賞で佳作を二度受賞している。異色の元組合役員である。

インタビューを打診すると「飲みながら話そう、ついでに当時の役員や同僚はいないか」ときいた。

同僚だった喜納さん、(現幹事)青年会議の役員だった比嘉永紀さん、現幹事の喜久里さんを変えて居酒屋でインタビューとなった。

●やがて51年目の5・15ですが復帰前後の思い出はありますか。
○那覇局へ転勤になったとき、組合のオルグがあつて「こ

れたことは驚きであり、嬉しくもあつた。

●世持さんはいつも三階の分会事務所にいて僕らは「この人は仕事やっていると僕らどうか」と不思議に思っていた。

○「復帰」が近づくと集会や大会が続ぎ、その度にデモになる、小競り合いを続けるデモ隊と機動隊を見ながら「逃げろ、怪我をするな」と吹きながら祈る以外になかった。こうした狂熱の季節のなかで「復帰」を迎えた。

●小説を書くきっかけは

○小学校4年の時に作文で海の事を書いた、「海面を渡ってくる風はひんやりと冷たかった」と書いたのである。担任の先生はそれを激賞したのである。それを信じたわけでもないが、おかげで80歳を超えた今でも原稿用紙を見つめて油汗を流している。

●職場が遠うのによく寿子さんとは結婚できましたね。(失礼な質問だったか) *注 二巖さんは電力・寿子さんは電報

○「彼女が友人3人と石垣に遊びに来ていたことがあつた。平良健栄さんから「案内しろ」との命令が出た。車もなく免許すら持っていないのである。多分なにもせずに放つて置いた筈である、しかしそれが縁だつたと思う。

*現在、豊見城で妻の寿子さんと二人暮らし、隣に長男が済んでいて孫が4人。酒が進むと話が好きで筆者が押しとどめる程であつた。少々足が痛くて歩きにくそうだったがまだまだ元気だ。

聞き手(金城・喜納・喜久里)

ケンギーム
アンヤタン
かんやたん



知花賢宜

子供えゝ十人我合

昔ね 嘉手納や、屋良、嘉手納・野国・野里・水釜、兼久・千原・国直・東・伊金堂・嘉前・嘉手納大通り、久得ぬ十三カ字あいびりさん。

私達ゝ字ゝ千原んでいる屋、取集落やいびりさん。ネーブルカデナ・米軍ぬ保

養施設カデナマリナぬ南、向んかい野国川んでいる川があいびりさん(ブルトーザー)し、泉、埋みらつてい今ゝ川ぬ事おゝ無ゝびらん)うぬ野国川ぬ浜から南向ぬ砂辺までい、東向ぬ陸ん

かい向かてい、火車ぬ鉄道、近辺までい、千原ぬ字やいびりさん。砂糖黍ん栽培てい暮らし方そゝいびりたしが、銭ゝねゝないびらん、百合ぬ球根栽培てい、沖縄んじえゝ有名ゝる名産地なとゝいびりさん。

終、戦後、千原ぬ人、達や、住どゝたる字から、追払らつてい、ナーハイバイ、現在ゝ嘉手納町内外、彼方此方んかい住どゝいびりさん。

現在ぬ千原や、浜、近辺かいゝ飛行機ぬ誘導灯・燃料タンクぬ、緑、盛いなとゝる処が、三ゝち四ゝちあいびりさん。陸向ていんかいや、飛行場・ゴルフ場なとゝぬ軍用地なとゝいびりさん。あんざびり事、自分ぬ生まり故郷んかい帰ゝる事おゝないびりさん。

生年祝、五月五日、敬老会・エイサーなとゝぬ節日々えゝ、郷友会が主催いびりさん。此、前、生年迎ゝい御衆様ぬ話ゝ取材ちゝが行じよゝいびりさん。八十五歳なみせゝる白髪オパーやいびりさん。
合同生年祝に、少小ゝ紹介さびり事、話取材かちきみそり。子供孫達ゝや

何人、授かゝいびりやゝ? 「子供、授かゝれやゝ! 我んねゝ未婚者ゝやんれゝ。毎日テレビとゝ真向座し、トウルバイカゝバイそゝん。昔、え、男友達ん居たしが、今、考ゝいねゝ遊、ん子やていん、授かゝれゝやゝりち思ゝとゝん。子供えゝ十人、我合んいでい言ゝらつとゝ事やゝ」

注釈①屋取(土族が農村に移つて帰農すること)
注釈②火車(上記機関車。戦前、那覇ゝ嘉手納を走つていた軽便鉄道のことを言つていた)

注釈③ナーハイバイ(散り散りバラバラ。首里人おスリゝジュリゝ、那覇人おゝナゝゝハイバイ、久米村人おゝクンクルバゝシエゝ、泊村人おゝトウメゝイルメゝイ、という言葉がある)

注釈④トウルバイカゝバイ(寂しそゝでぼんやりしてゝる様子)
注釈⑤遊ん子(正式に結婚してない男女から生まれたい子供)
注釈⑥十人我合(子供一人で大人十人に負けないぐらゝい賑やかなること)

※嘉手納町千原誌参照